

千葉県廃棄物処理施設設置等審議会

議 事 録

平成28年度 第1回

議題

- (1) エコシステム千葉(株)の一般廃棄物焼却施設設置計画について
- (2) 旭硝子(株)の産業廃棄物焼却施設変更計画について

平成28年度 第1回千葉県廃棄物処理施設設置等審議会 議事録

1 日 時

平成28年5月24日（水） 9：30～11：45

2 場 所

千葉市生涯学習センター大研修室（千葉市中央区弁天3-7-7）

3 出席者

審議会：7名

事務局：生駒環境対策監，大竹次長

廃棄物指導課：長谷川課長，強口副課長，石崎室長，安藤主幹，勝又主幹，
坂元主査，西田主査，久保田主査，玉沢主査，多田副主査，
渡邊技師，金子技師

環境政策課：伊藤副主幹

4 議 事

- (1) エコシステム千葉㈱の一般廃棄物焼却施設設置計画について
- (2) 旭硝子㈱の産業廃棄物焼却施設変更計画について

5 議事要旨

- (1) エコシステム千葉㈱の一般廃棄物焼却施設設置計画について

平成28年3月16日に開催した第4回千葉県廃棄物処理施設設置等審議会において、委員からの指摘のあった点についての事業者修正回答を説明し、各委員より意見が出された。計2回の審議により本計画については審議を終了とした。

委 員：遮音壁の設置について、具体的に説明して頂きたい。

事業者：敷地境界において、騒音値が高い地点に沿って、防音効果のある防音壁を敷地境界に設置しました。

委 員：壁の高さはどれくらいか。

事業者：高さは1mと2mのパネルを設置しました。

委 員：暗騒音が57dBとあるが、いつ測定し、どこの地点か。

事業者：環境アセスで実施した平成16，7年頃に工場を作る前に測定した値で、一番低い値を採用した。

委 員：大小のタンクがあり、その配管の接合について、取り合い，1日1回点検だが経年的劣化，地震などによるその時の体制や対策は。

事業者：振動やオルグの力を吸収できるような配管やジョイントを採用しています。

委員：採用するジョイント等は，製品的にはどれくらいの振動に耐えられるのか。

事業者：手元に資料がありませんが，消防法に基づいているものを使用しています。

委員：定期点検の頻度はどれくらいか。

事業者：毎日，目視で行っています。

(2) 旭硝子㈱の産業廃棄物焼却施設変更計画について

事業者より変更計画の概要説明の後，各委員より意見が出された。本計画は，焼却炉の経年劣化による燃焼炉缶体の更新であり，これにより，排出ガス諸元が変わらないことなどから，今回の審議により本計画についての審議を終了とした。

委員：排水検査は抜き打ちか

事業者：抜き打ちです。

委員：その際は，事業者も同時に採取分析しているのか

事業者：行っています。

委員：排出ガス諸元が変わらないので問題ない。